

討論

# 8年度予算案 このような理由で

賛成しました

反対しました

3月26日の本会議で、8年度予算案の採決に先立ち、議員が賛成・反対の立場から討論を行いました。

ここでは、各議員の主な討論内容を掲載しています。



録画配信はこちら⇒

賛成

八王子市議会公明党

むらまつ じおる  
村松 徹



とりなる市民の安全・安心の確保を

校内別室指導支援員の配置を全市立小・中学校等に拡大することは、迅速かつ手厚い対応と考える。不登校を未然に防止し、安心して社会とつながる体制づくりの一層の強化を要望する。崖・擁壁実態調査や、盛土等による災害防止のための調査は、頻発・激甚化する自然災害による地盤災害への予防保全の取り組みであり、評価する。調査結果を踏まえた具体的手立てや、予算の継続的な確保を求める。経営計画における具体策の推進を期待し、本予算に賛成する。

賛成

自民党新政会

にしむろ まき  
西室 真希



市民が真に必要な施策に注力を

8年度予算は過去最大規模であるが、市民生活を守り、将来の成長にも備えるバランスの取れた編成であることを評価する。編成方針では、費用対効果に見合わない事業等は廃止や再構築を図るとある。無駄を省いた上で、本市の個性を強く打ち出せる事業には、先行投資をしてもらいたい。限りある行政資源の中、データーと現場の声をいかした政策立案を進め、未来を見据えて市民が真に必要な施策に注力することを求め、本予算に賛成する。

反対

日本共産党  
八王子市議会議員団

もちづき しょうへい  
望月 翔平



施設使用料等の値上げは問題

公共施設の使用料等の値上げは、市民の利用抑制につながりかねず、市民活動等にも影響があると考える。市がその影響を十分に検討していないことは問題である。公共施設は市民全体の財産であり、誰もが利用者にあり得るにもかかわらず、利用者負担の引き上げを優先させていることも認められない。さまざまな事業で、市民の負担増や行政サービス削減を優先させることは、市民生活を支える責任を十分に果たしているとは言えず、本予算に反対する。

賛成

立憲民主・市民の会

はまの しょうた  
浜野 正太



付加価値の高い業務に一層の注力を

インフレや経済活動の回復を背景に税収が伸びている一方で、物価上昇が市民に負担をもたらしている。本市の財政は、一定の健全性は確保しているものの、民生費の増加等を踏まえ、最小の費用で最大の効果を得るために、事務事業評価等による継続的な改善が必要と考える。事務事業を一つずつ丁寧に見直す取り組みを全庁的に展開することで、金銭的・人的コストの削減を図り、付加価値のより高い業務に一層注力することを期待し、本予算に賛成する。

## 教えて！市議会？

### ～討論編～



千人くん



ま〜姫

採決前にやっている討論で、何？

議案に対し、議員が賛成か反対かの意見を表明することだよ

何のためにやるの？

意見の違う議員を自分の意見に賛同させるためだよ

討論は見られるの？

本会議を傍聴すればOK！インターネットでも見られるよ

反対



たましやう さやか  
玉正 彩加

公共施設は住民福祉を支える基盤であり、その観点から受益者負担の見直しによる使用料等の値上げには賛同できない。誰もが安心して暮らせるための施策を求め、本予算に反対する。

受益者負担の適正化に疑問

賛成



ふなまき しょうへい  
船木 翔平

豊かな自然や農地のある本市の都市農業の可能性をより引き出すため、都との連携強化が必要である。今後も、市民がこのまちに誇りを持てる取り組みを期待し、本予算に賛成する。

農業振興施策のさらなる強化を

諸派II会派に所属しない議員